

第5次 総合計画推進施策評価

留萌市では、市民満足度の向上と効果的、効率的な仕事のしくみの確立を目指し、これまで事務事業分類を基本に評価を実施してきました。

平成20年度からは、留萌市自治基本条例の実施に合わせ、市の仕事の進み具合を検証しながら、総合計画に掲げた85の施策分類での評価を実施し、21の戦略プログラム別にまとめました。

基本方針

現在、留萌市では「市立病院の継続経営」と「財政再生団体への転落回避」を目標に、平成21年度からスタートした市立病院改革プランと新・財政健全化計画を進めています。

21年度決算では、連結実質赤字額は着実に減少し、連結実質赤字比率も健全化計画を上回る改善となりました。計画は27年度まで続きますが、1日でも早く財政の健全化ができるように努めています。

同計画の中には市民サービスの見直しも含まれており、市民の皆さんのご理解とご協

力に感謝しながら、総合計画に掲げた市民満足度の向上を目指し、将来のマチづくりに向け、必要な施策を進めなければいけません。

そこで、第5次総合計画推進施策評価を実施し、市民の皆さんの声を生かしながら、これまでの施策推進の検証とこれからの事業方法の改善、見直しへとつなげていきます。

目的

(一)総合計画に掲げた成果指標数値の検証
 (二)総合計画における施策の目的を達成するための事業手法の検証

第5次総合計画の体系

基本理念
 まちに誇りを持つ、市民満足度の向上

6つの基本政策（基本構想）プラス1

やる気と活力	思いやりと安心	自然と資源
暮らしと安全	夢と宝	海と港

対話と信頼／働く市役所

21の戦略プログラム(前期基本計画)【心意気】

85の各施策（現状と課題、5年後の姿）

施策の成果指標（基準値→5年後の目標値）

評価の方法

(一)評価対象
 第5次総合計画の体系別に

(二)評価方法
 客観的な視点（市民と同じものさし）で評価できるような「成果指標」と、それに基づく「達成目標」に対し、市の仕事の進み具合について、次の視点で評価を行います。

①目標値との差が大きい理由や課題、問題点
 「成果指標」の結果から見た、

「成果指標」の結果から見て、仕事を進める（指標数値を伸ばす）ために、効果的なくみかを検証しています。

③次年度以降の仕事（施策、事業）の改善
 右記の検証・分析を踏まえ、次年度に向けて、事業そのもの、あるいは事業手法の改善について検証しています。

(三)各部の課題の発見と改善に向けた取り組み強化
 四市民への情報提供
 (五)職員の意識改革と成果を重視した事業運営、政策形成への取り組み

分類された85施策
 (二)評価方法
 客観的な視点（市民と同じものさし）で評価できるような「成果指標」と、それに基づく「達成目標」に対し、市の仕事の進み具合について、次の視点で評価を行います。

「成果指標」の結果から見て、仕事を進める（指標数値を伸ばす）ために、効果的なくみかを検証しています。

③次年度以降の仕事（施策、事業）の改善
 右記の検証・分析を踏まえ、次年度に向けて、事業そのもの、あるいは事業手法の改善について検証しています。

評価の概要

平成21年度から22年度にかけて、成果指標の改善状況を見ると、114指標中、49指標で数値の改善が図られました。これは、全体の43%にあたります。

また、第5次総合計画の前

期（平成19年度から23年度）の目標数値は、114指標中、16指標で達成しています。これは全体の14%です。

目標数値を達成した指標は次のとおりです。

①小売業の売り場面積当たりの年間販売数
 ②地域産業への育成や支援に対する満足度

③中心市街地における居住人口の割合
 ④高度な医療を提供する中核病院に対する満足度
 ⑤要介護（支援）認定者率
 ⑥いまの生活不安度
 ⑦老後の生活不安度
 ⑧産直市などの参加者数
 ⑨一件当たり1年間の電灯電力量

⑩下水道普及率
 ⑪市民一人が1日に出すごみの量
 ⑫町内会における自主防災組織の組織数
 ⑬地域のこわいおじさん・おばさん運動への登録延べ件数
 ⑭経常収支比率
 ⑮実質公債費比率
 ⑯職員数（一般会計）

評価結果の活用

第5次総合計画推進施策評価の結果は、次年度以降の事業の見直しや重点分野、新たな政策、具体的な取り組みなどにつなげ、実施計画、予算の編成などに反映させていきます。

また、評価結果を市ホームページ、情報公開コーナーを通じて市民の皆さんに公開し、透明性の確保を図ります。

これからも、市民の皆さんとの対話を進め、ご意見をいただきながら市政に反映していきたいと考えておりますので、よろしく願います。

心意気5

安心できる地域医療の充実

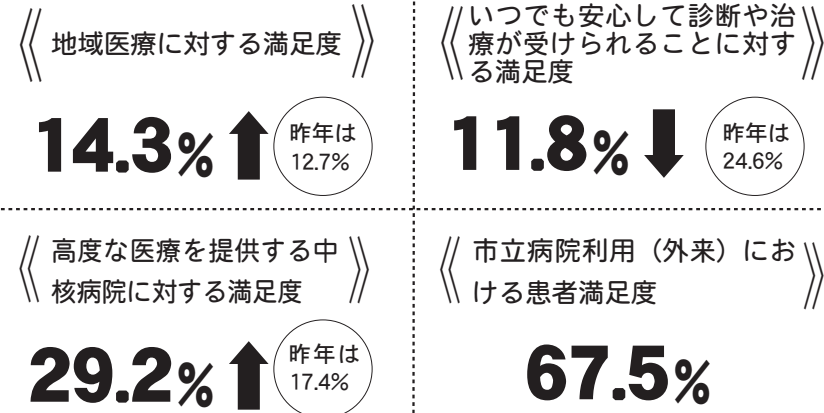


市民アンケートによると、「地域医療の充実」「信頼される医療サービスの提供」のいずれも、優先度が50%を超えており、地域医療体制を守っていくことは、行政最大の責務です。

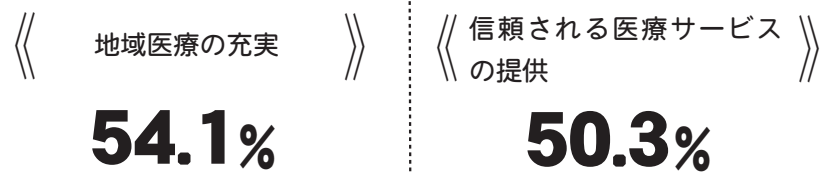
成果指標を見ると、「いつでも安心して診断や治療が受けられることに対する満足度」が低下しており、市立病院の一部の診療科の機能縮小によるものと推察されます。

しかし、「地域医療に対する満足度」「高度な医療を提供する中核病院に対する満足度」は、いずれも昨年の調査を上回っていることから、市立病院への信頼や理解の高まりを感じます。

成果指標（市民アンケートの結果より）



優先度（市民アンケートの結果より）



第5次総合計画推進施策評価の詳細は、市ホームページ <http://www.e-rumoi.jp/> に掲載されています。

お問い合わせ
 市・企画調整課 ☎42・1809